

令和3年3月2日

保護者の皆様

仙台市立広陵中学校
校長 今野 浩平

令和2年度 教育活動に関するアンケート集計結果について（報告）

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育活動に対しまして、御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、12月中旬に御協力いただきました教育活動に関するアンケートの集計結果がまとまり、学校で改善策等について検討したうえで、2月3日の学校評議員・学校関係者評価委員会において委員の皆様より御意見をいただきましたので、以下のとおり御報告いたします。学校では、今回の結果を参考によりよい学校を目指して教育活動を進めてまいります。お忙しい時期にもかかわらず、多くの皆様から御回答いただき、誠にありがとうございました。

記

1 調査日 令和2年12月12日（木）～12月19日（木）

2 対象 本校生徒、保護者、教職員

3 回答数（回答率）

	1年	2年	3年	合計（回答率）
生徒	8	18	10	36（100%）
保護者	8	17	7	32（100%）※1
教職員				18（100%）※2

※1 保護者の回答率は実家庭数で計算しました。

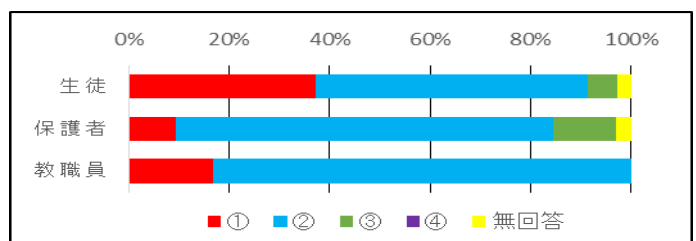
※2 教職員には事務職員、技師、図書事務、スクールカウンセラーも含まれますので、設問によっては全員が回答できないものもあり、設問によって回答者数に差があります。

4 集計結果、データグラフとその概要及び自由記述欄について

※ ①～④は各設問に対する ①強い肯定 ②肯定 ③否定 ④強い否定 の回答を示しています

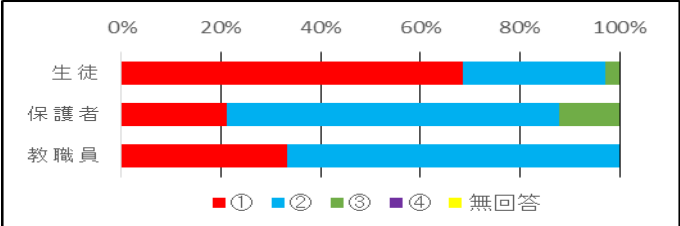
設問1 学校教育目標の実現に向けて、今年度重点的に育成を目指すとして設定した4つの資質・能力〈表現力〉〈主体的に学ぶ力〉〈自己形成力〉〈地域貢献力〉は、育まれたと思えますか。

記述欄
(特に記入なし)



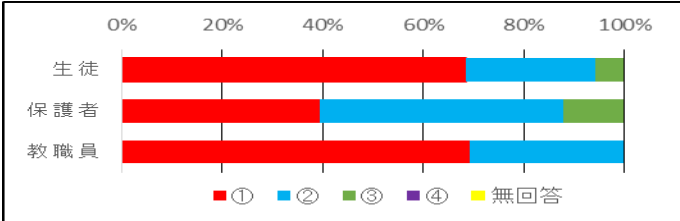
設問2 <笑希望校>（小規模だけれど笑いと希望があふれる学校）や<未来貢献>（生徒が夢や希望を持ち、その実現のための方法を考え、自立した行動をとる）という目標は、達成されていると思いますか。

記述欄
 ・不登校の子もいる中、学校は子供と向かいあっていますか？ そこに笑いはありますか？（保護者）



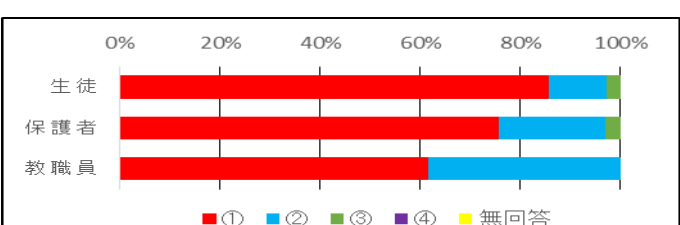
設問3 学校ではいじめ防止基本方針に基づいて、いじめの防止や早期発見、解決に取り組んでいますか。

記述欄
 ・分かりません。見えない。（保護者）



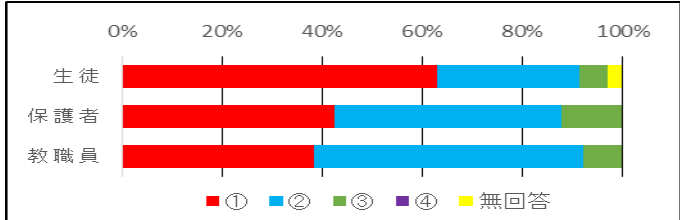
設問4 広陵ソーランや球技大会などでの縦割り活動や、熊ヶ根駅清掃などの奉仕活動は、思いやりの心を育むことに役立っていますか。

記述欄
 （特に記入なし）



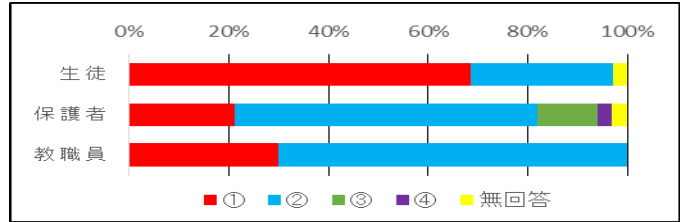
設問5 小規模4校や折立中との交流活動は、心を広げ社会性を育むために役立っていますか。

記述欄
 （特に記入なし）



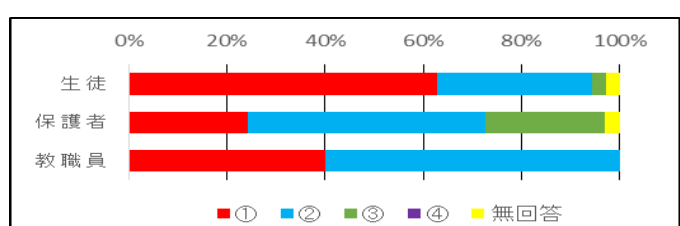
設問6 学校の授業は、生徒にとって分かりやすいものになっていますか。

記述欄
 ・生徒しか分からない質問です。（保護者）



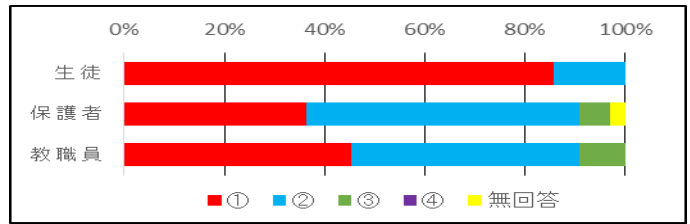
設問7 各教科の宿題の量や内容は、自主的な家庭学習の習慣化に役立っていますか。

記述欄
 ・仕方ないとは思いますが量が多すぎる。（保護者）



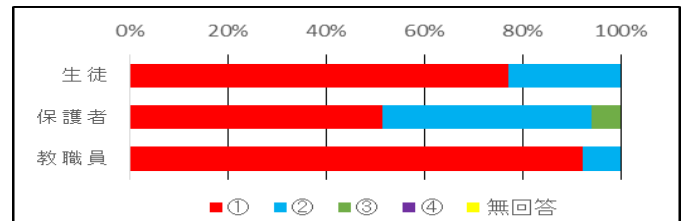
設問 8 本校の教師は、きめ細かな指導をしたり情報機器を活用したりして、確かな学力を身に付けさせようとしていますか。

記述欄
・生徒しか分からない質問です。
(保護者)



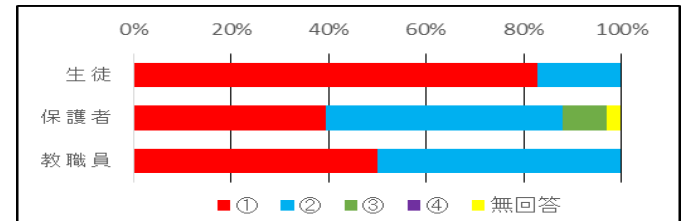
設問 9 学校での生徒の様子は、学校だよりなどの各たよりやホームページ（ブログ）等によく分かりますか。

記述欄
(特に記入なし)



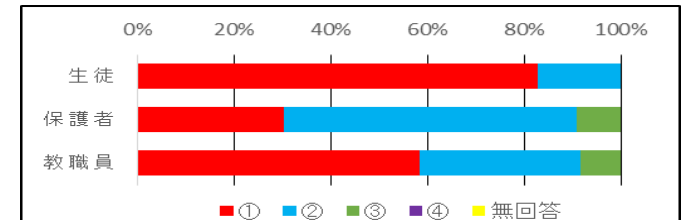
設問 10 今年度の本校の協働型学校評価の重点目標の内容は適切ですか。

記述欄
(特に記入なし)



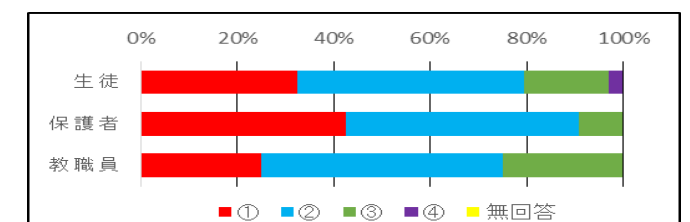
設問 11 学校では、さわやかな挨拶や返事をする習慣を身に付けさせるための指導がなされていますか。

記述欄
・コロナにより「返事五ヶ条」の唱和ができず残念でした。(教職員)



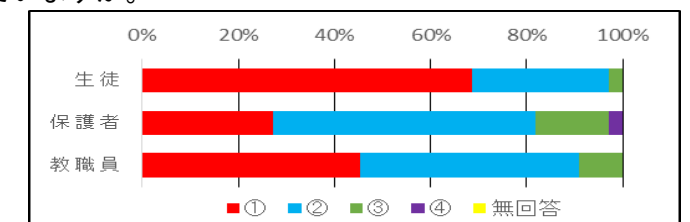
設問 12 家庭では、さわやかな挨拶や返事をする習慣を身に付けさせるために声掛けをしていますか。

記述欄
(特に記入なし)



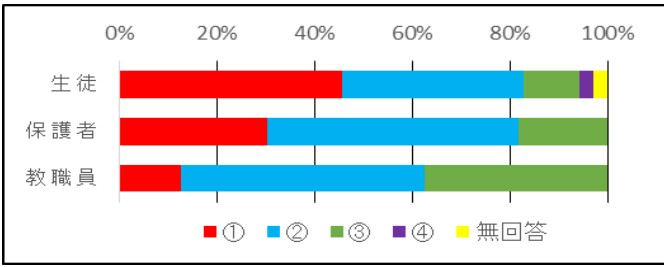
設問 13 学校ではメディア（テレビ・ゲーム・スマートフォン及びSNS等）の使用を考えさせ、家庭学習の習慣化を図る指導がなされていますか。

記述欄
(特に記入なし)



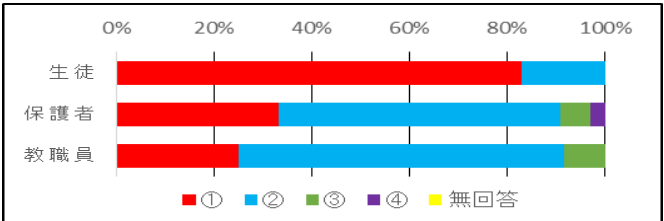
設問 14 家庭ではメディア（テレビ・ゲーム・スマートフォン及びSNS等）の使用について話し合い、家庭学習が習慣化するように声掛けしていますか。

記述欄
 ・以前は言っていたが、改善されないと言わなくなった。（保護者）
 ・市・生活学習状況調査の結果を踏まえ、今後も保護者会等でお願ひしていきたい。（教職員）



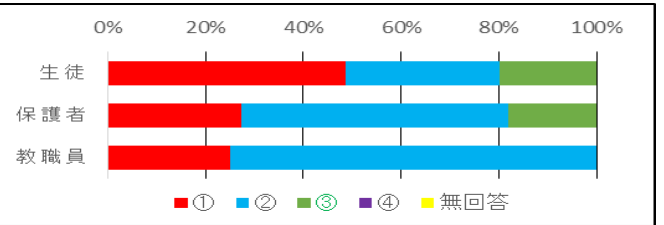
設問 15 学校では、伝統文化や地域行事に関心を持たせ、主体的な参加を促していますか。

記述欄
 ・コロナにより地域行事が中止となり残念でした。（教職員）



設問 16 家庭では、伝統文化への関心を高めるとともに地域行事への参加を促していますか。

記述欄
 ・今年あまりしていない。（保護者）



自由記述

- (1) 少人数であるからこそ自主自律，他者との協調性が大切になってくると思いますので，身近なあいさつから力を入れて立場の異なる方と譲り合って協力することや穏やかに学校生活を過ごせるよう，これからも高め合ってほしいと思います。
- (2) 少ない人数の中で不登校の子供がいるのもっと真剣に取り組んでほしいと思う。子供たちに全員に笑顔があってこそ笑希望校だと思います。
- (3) 生徒が言わないだけで，「いじめ」はあります。忙しいでしょうが，もっと生徒達の行動を見た方がよいと思います。（大人の目が無い所で「いじめ」が本当に多いみたいです。）
- (4) 100 マスプリントを，より有意義なものになるよう改善してほしい。例えば復習できるような一冊になるなど。現状，プリントにとりえず書いて提出すれば OK！的になっているお子さんも多いのでは？勉強は量より質だと思いますので…。例えば 1 年生は，まずは出すことのくせ付け。2 年生は？？3 年生は受験に向けてなどなど…。
- (5) 学校内の常識を優先して，一般社会常識から少しずれている感じがする。たとえば，文の訂正時，豆印の使用で訂正すると聞いているが，社会的には数字に訂正以外は使用しないはず。押印での訂正が一般的に実施されている。これから社会に出る者に対して，少しまよいが出るのではと心配でした。
- (6) 部活動に関して，生徒と同じ目線で取り組もうという気持ちが感じられない先生がいるので，改善をしてほしいと思います。
- (7) 地域行事がなかなかできないので，行事参加以外に地域に関心を持たせる工夫が必要なのは？奉仕活動，防災，地域についての学習等々。

5 学校評議員・学校関係者評価委員の皆様より

- ・アンケートの肯定的な回答が6～8割であり、学校はよくやっていると思う。
- ・生徒は正直にアンケートを記入していると思うし、先生方の努力の成果と思う。
- ・いじめ防止対策は、生徒との関わりの厚さを生かし、頑張ってもらいたい。いじめがあったとしても、子どもが解決したらほめてあげてほしい。
- ・いじめアンケートは、(皆さんが)正直に書いているか懸念される面もある。多くの目でいじめに気付き防げるようにしてほしい。
- ・不登校傾向の生徒が、登校できる雰囲気づくりを大事にしてほしい。
- ・読書活動が表彰されたのは良いこと。今後も工夫して子どもたちに読書を薦めてもらいたい。
- ・生徒との関わりの厚さは大事だが、ある程度自分たちで考えさせることも重要と感じた。
- ・感染症対策は、生徒の人数も少ないので、しっかりと継続してもらいたい。
- ・コロナ禍ながら、小規模校のよさを生かし、行事はある程度実施できた。コロナ禍が収束し、地域などの皆さんに中学生の活動が見てもらえるようになるとうい。
- ・コロナ禍が収束したら地域との関わりをもっと持てると良い。地域の様々な活動に中学生や卒業生が参加してほしい。保護者と地域もつなげたい。
- ・コロナ禍で防災訓練、市民まつりなどが実施できず残念だった。3日間の職場体験は今後も協力して継続したい。アマビエ鯉のぼりをつくってもらってよかった。感謝している。
- ・子どもが学校を離れても、人々が子どもを大切に育てる良さがある地域だと思う。
- ・子が20歳の時、担任らも含めて集まり、広陵中でよかった、と思った。中学校でのつながりが長く人生の力となっている。今後もそうした良さを大事にしてほしい。

6 分析及び課題と次年度の改善策

全般的には、アンケートへの肯定的な回答が6～8割となっており、学校の教育活動に一定の評価をいただくことができたと思っております。以下、設問に則して結果の分析や今後の課題、次年度の改善策などをまとめました。

設問1, 2 学校の目指すものについて

特に生徒の強い肯定(①)の回答が多く、設問1で4割近く、設問2で7割に達しています。学校が目標として掲げた姿に向けて、多くの生徒たちが努力や達成の実感を持つことができているものと捉えられます。

学校の不登校対策としては、別室登校や登校時間をずらす等の対応をとり、欠席の場合も電話、家庭訪問等で生徒本人や保護者様と毎日連絡をとっています。今後も、関係機関とも連携して一人一人の社会的自立を目標に努力して参ります。

設問3 いじめ防止対策について

生徒、教職員は強い肯定の回答(①)が7割を超えていますが、保護者(①は4割)とやや差のある結果でした。本校のいじめ防止基本方針は、webページにも掲載しておりますが、次年度は印刷配付して周知したいと思います。具体的な取組みとしては、いじめはどの子供にも起こり得るものとして、定期的なアンケートの実施などを通し、いじめの早期発見に努めております。次年度は軽微な事案についても加害・被害双方の保護者にお知らせしていきます。「もっと生徒達の行動を見た方が良いと思います。」(自由記述(3))との御意見もいただきましたが、保護者、地域の皆様と協働でいじめ防止に取り組んでおりますので、いじめについて見聞きされた場合は、ぜひ学校にお知らせくださいますようお願いいたします。

設問4, 5 学校の特色ある取組について

生徒、保護者、教職員ともに強い肯定(①)の回答が多く、特に設問4では三者とも5割を超えています。今年度はコロナ禍により小規模4校の交流がリモートでの実施となりましたが、設問5についても前年度と変わらない肯定的な回答をいただいております。今後も小規模校の特徴

を踏まえた特色ある取組を継続していきたいと思ひます。

設問6, 7, 8 学習指導について

保護者、教職員に比べ生徒の強い肯定の回答(①)が多く、どの設問も6割を超え、特に設問8は8割を超えています。一方、保護者の回答では、設問6, 7に対する強い肯定の回答(①)は2割程となっており、設問7に対しては、やや否定的な回答(③)も約2割ありました。100 益学習を「復習できるようなものに」など具体的な提案(自由記述(4))もいただきました。学校では、100 益学習プリントは家庭学習への導入となる反復学習であり、運動部の部活動に例えると準備体操と位置付けています。これをきっかけに各生徒が効果的な家庭学習の方法を工夫することを期待していきたいと思ひます。

設問9 学校からの情報発信について

肯定的な回答(①②)を多数いただきました。学校では今後も各種のたよりやブログなどで積極的に情報を発信していきます。

設問10~16 協働型学校評価の重点目標について

協働型学校評価は、子どもたちの現状や課題から、学校・家庭・地域の三者が協働して目標を設定し、それぞれの立場から改善活動に取り組むことで、子どもたちのよりよい成長を促していこうとするものです。

設問10は今年度の重点目標の確認です。保護者、教職員とも目標は適切との回答が8割以上でした。自由記述(1)のように、少人数であるからこそ力を入れて育てたいこと、大切にしたいことをまとめた御意見もいただきました。今後の重点目標について御意見がございましたら、お伝えいただきたいと思ひます。

設問11~16は目標のポイントとなる、挨拶の習慣(設問11,12)、メディアの使用(設問13,14)、伝統文化や地域への関心(設問15,16)に関する学校と家庭での指導や声掛けの状況の確認です。互いに見えにくい部分もあると思ひますが、学校と家庭それぞれに連携して声掛けができているという回答が保護者、教職員とも7~8割となっています。

取組の成果については、

市生活・学習状況調査の結果より—メディアの使用状況の3年間の変化(現3年生)

問:携帯電話・スマホなどの使い方の約束について、家の人と話し合っている。

1年次 30%(市平均より27%少) 2年次 44%(市平均より21%少) 3年次 60%(市平均より8%少)

問:ふだん、勉強以外で1日当たりどれくらいの時間、インターネット接続ができる機器(スマホ、タブレット、音楽プレイヤー、ゲーム機など)を使っていますか。(2時間以上の回答)

1年次 80%(市平均より37%多)、2年次 67%(市平均より15%多)、3年次 70%(市平均より13%多)

などもその一端と考えています。

伝統文化や地域への関心(設問15,16)については、感染症対策のため地域行事が少なかったことを踏まえ、自由記述(7)のような意見もいただきました。次年度の取組に役立てたいと思ひます。

その他の自由記述について

自由記述(5)

入試の出願書類についての御指摘と思ひますが、訂正印は必ずしも豆印でなくても良いのは御指摘どおりです。正確にお伝えできず、申し訳ありませんでした。

自由記述(6)

部活動に限らず、生徒と同じ目線に立って共感的な姿勢で指導を行う面と、生徒に考えさせたり自律的な行動を求めたりする場合に指導者が距離をおいて、考えさせたり判断させたりする面があると思ひます。気になることや御心配がございましたら、いつでも学校にお伝えください。